新日軽

取付説明書番号 ME-1893

ナビアスタイルフェンス type-C,P 取付説明書

●この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。 商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
●本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
●施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
●この説明書は施工後必ず施主様へお渡しください。

施工時の注意事項

施工にあたっては次の点をご注意ください。

●モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
●モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物・珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
●アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
●腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
●埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
●モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので、工事中に商品に付着しないようご注意ください。
●施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また、アルミ表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取扱いには十分注意してください。
●輸入木材には塩素イオン等の腐食成分が多く含まれているものがありますので、その使用を避けていただくか、アルミと接触する部分には木材に塗装するようにしてください。
●支柱の水抜き穴はモルタル等で塞がないでください。
●屋上や沿岸に面した非常に風当りの強い場所等には設置しないでください。
●養生期間は十分（４日～１週間）にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
●改造・変更をしないでください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。	❗	「必ず行っていただくこと」を示しています。

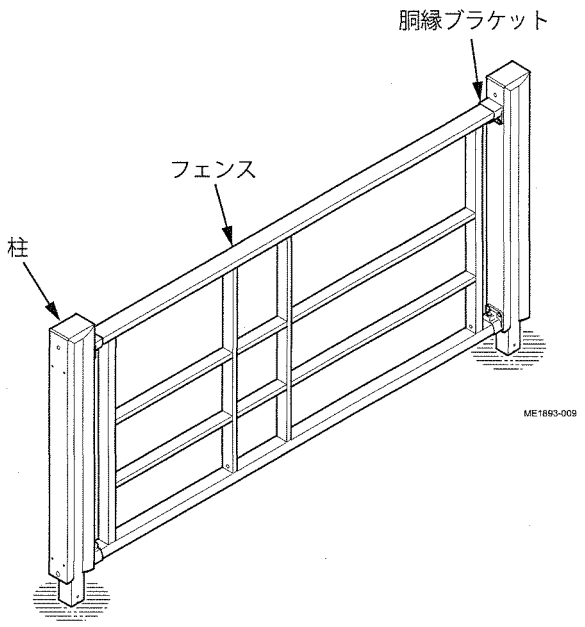
⚠注意
●フェンス本体に乗ったり、揺すったりしないでください。
●本商品は隣地境界などの目的に設置するものです。防護柵や手すりなどに使用しないでください。
●雨具・洗濯物・布団などを載せないでください。
●フェンスに電線などを直接載せないでください。

梱包明細

●施工前に、部材数量および部品数量を確認してください。また、品質に支障のある損傷が無いか確認してください。
●説明書に記載している部材･部品（ビス含）以外は使用しないでください。

梱包名称	梱包内容　表内の（　）は個数を表しています。
フェンス	フェンス本体（1） 胴縁ブラケット（4） φ４×10 トラスタッピン３種（4） φ４×12 トラスタッピン１種（8）
間柱	間柱（1）
端柱	端柱（1）・取付説明書 [ME-1893]（1）
自在コーナー柱	自在コーナー柱（1）

各部の名称

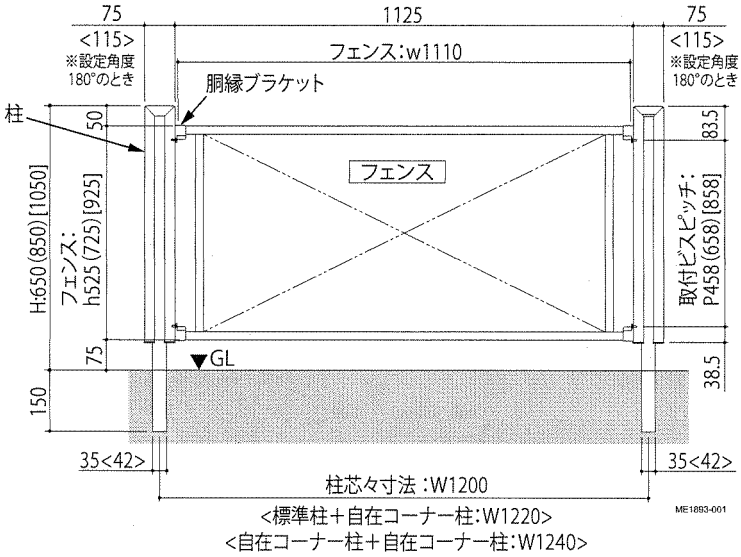


納まり図

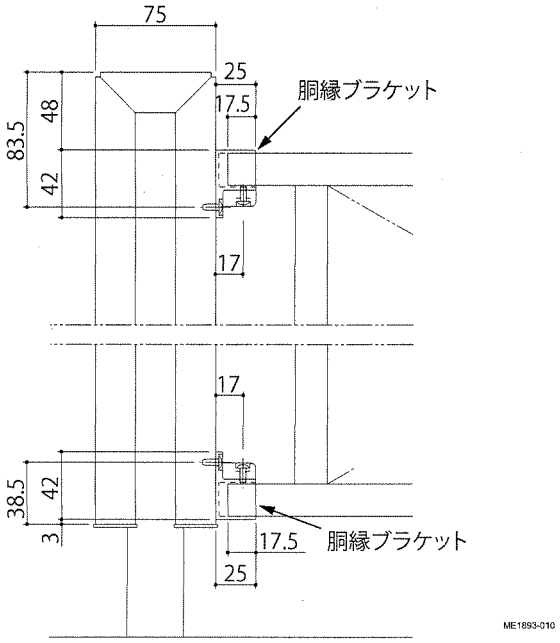
●施工前に確認してください。

●基本納まり図

※本図は、標準柱納まり・H600 の場合を示しています。
※ < > 内寸法は自在コーナー柱の場合を示しています。
※ ( ) 内寸法は、H800 の場合を示しています。
※ [ ] 内寸法は、H1000 の場合を示しています。



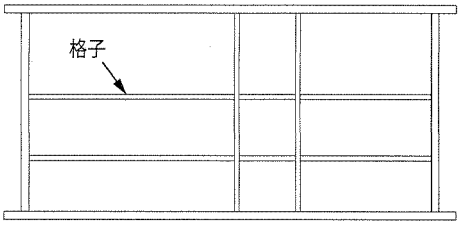
●取付部詳細図



●フェンスの種類

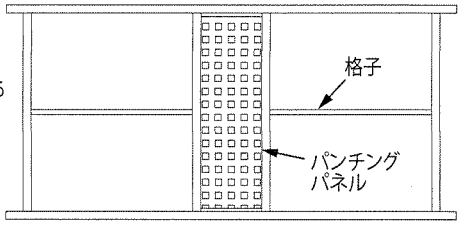
格子タイプ

※上下・表裏はありません。



パンチングタイプ

※上下・表裏はありません。



フェンスを切詰める場合

●現場の状況に応じて、フェンスを切詰める場合に参照してください。
● W（巾）方向にのみ切詰めが可能です。
●切詰寸法によっては、格子の間隔が狭くなるため、電動工具が使用できなくなる場合があります。

ここでは、格子タイプのイラストで示しています。
パンチングタイプも同じ要領で行ってください。

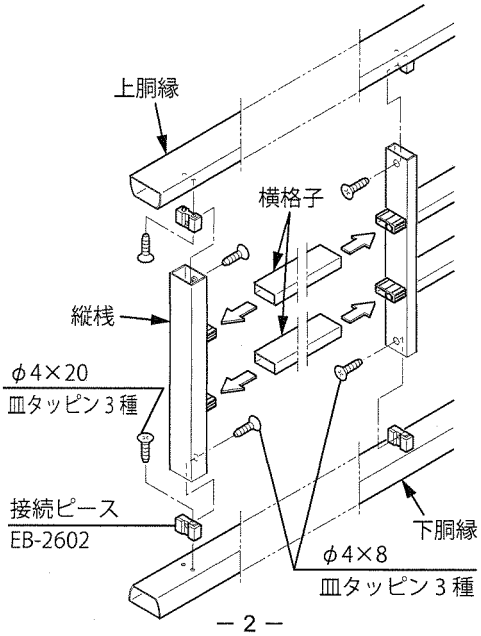
①フェンスの取付ビスを取外し、フェンスを分解してください。

②上・下胴縁、横格子を、それぞれ同じ寸法分切詰めてください。

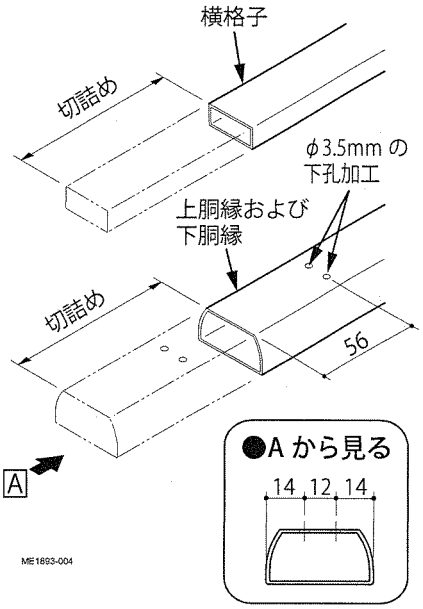
③上・下胴縁に下孔加工を行ってください。

④分解と逆の要領でフェンスを組立ててください。

●フェンスの分解と組立て



●切詰め・下孔加工図



1 柱の設置

●ここでは、標準柱と自在コーナー柱で共通の手順については、標準柱のイラストで示しています。

1－1 コーナー角度の調整（※自在コーナー柱の場合）

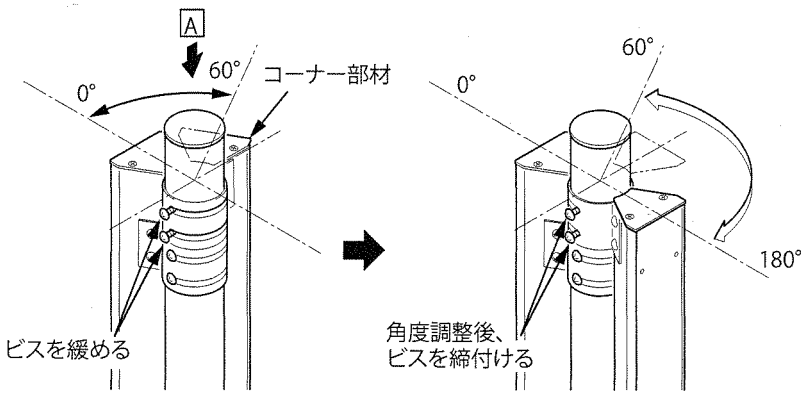
自在コーナー柱の場合は、柱の埋め込み前に、下記の手順で角度の調整を行ってください。

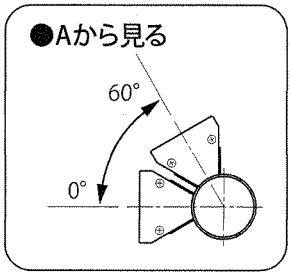
①自在コーナーブラケットの固定ビスを緩め、コーナーの角度を調整してください。

出荷時　：60°
対応角度　：60°～180°

②角度調整後、ビスを締付けてください。

●出荷時　※60°に設定されています。





1－2 柱の設置

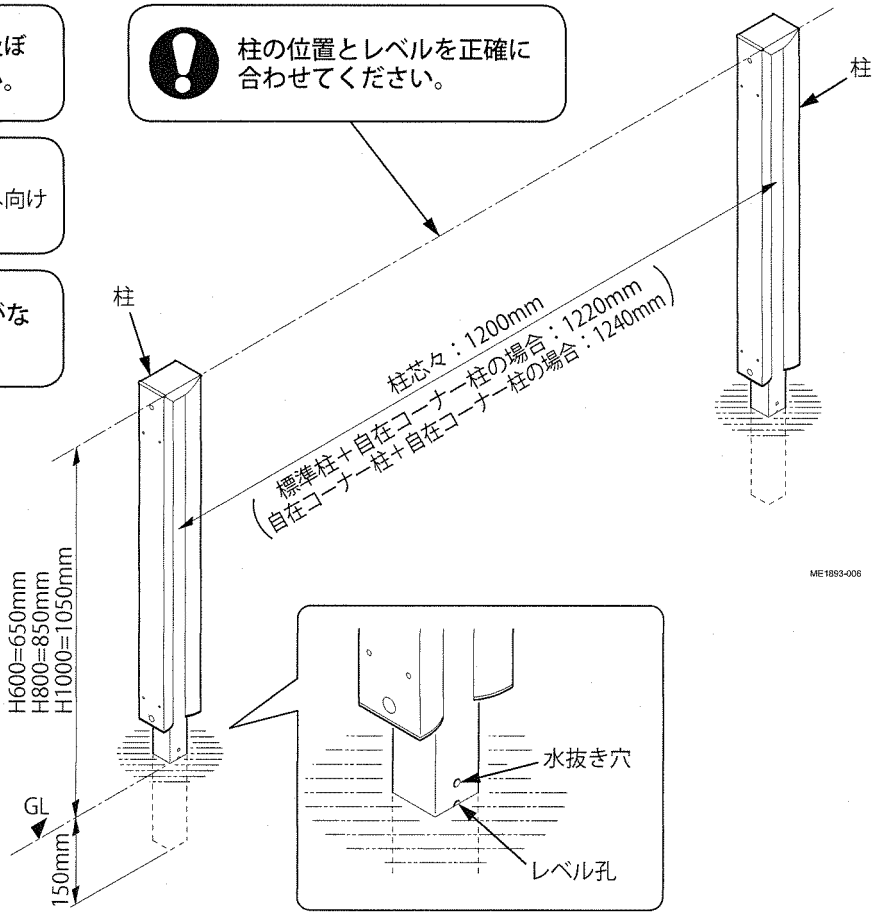
①「納まり図」で寸法を確認し、柱を埋め込んでください。

地下埋沈物（給排水管等）に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。

柱には間柱・端柱の区別があります。
※取付孔のある面をフェンス取付方向へ向けてください。

レベル孔を目安に、水抜き穴をふさがないように柱を埋め込んでください。

柱の位置とレベルを正確に合わせてください。



2 フェンスの取付け

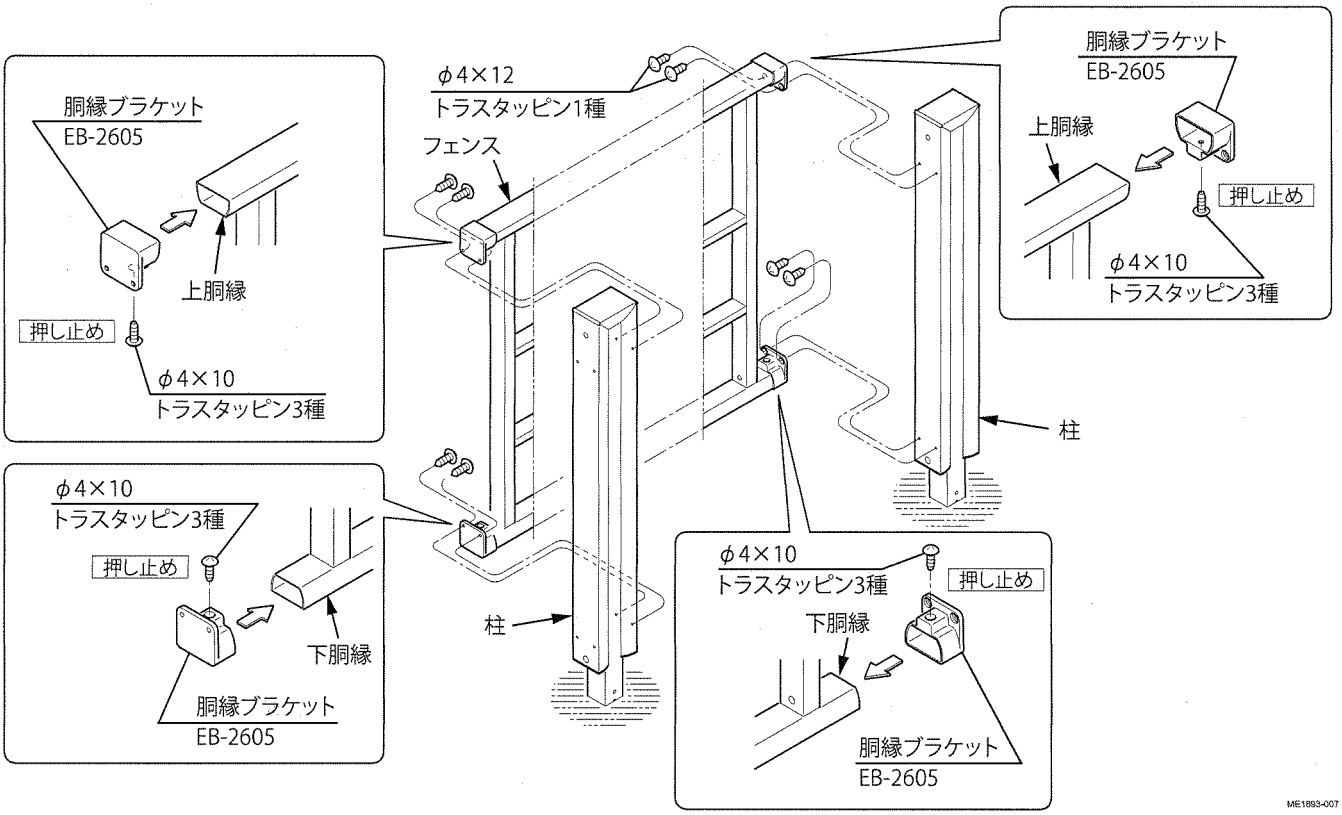
●ここでは、標準柱と自在コーナー柱で共通の手順については、標準柱のイラストで示しています。

①フェンスの上・下胴縁に胴縁ブラケットを差し込み、ビスで押し仮止めしてください。

②「手順①」で組立てたフェンスを２本の柱の間にはさみ、柱に取付けてください。

③「手順①」で押し止めしたビスを本締めし、フェンスを固定してください。

ビスを確実に締付けてください。



施工工事店様、販売店様へのお願い

●「取扱説明書」に基づき（同梱されているもののみ）商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
●この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

施工完了日	年　月　日
施工工事店	TEL（　　）　-
販売店	TEL（　　）　-

商品へのお問合せは・・・

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合せください。

お客様相談室
0120-37-2534